

令和2年度第3回指定管理者選定委員会会議録（要旨）

●開催日時 令和2年10月 5日（月） 午前 9時25分開会 午前9時30分開会

●開催場所 別館3階特別会議室

●会議録

○事務局 配布資料の確認。レジュメ、1次審査の評価の集計表。

○委員長 「指定管理者の応募状況」と「1次審査の集計結果」の報告をお願いしたい。

○産業振興課 中間市チャレンジショップの指定管理者応募状況については、8月6日から9月4日までの1ヶ月間公募を行った結果、応募事業者は現在の指定管理者である「一般財団法人中間ゼネラル」1者だった。

この法人は、中間市を中心とする地域住民の安全と健康、そしてあらゆる世代に対し、社会福祉・教育・文化・観光・体育・その他の公益の増進に寄与し、地域社会の発展と魅力的なまちづくりに貢献することを目的として平成29年に設立された法人である。

第1次審査の集計結果だが、審査で、9名の当委員会委員により書類を基に審査項目について厳正な審査を行っていただいた。管理運営方針・運営体制・事業計画・収支計画など10項目について審査した結果、500点満点中332点を獲得し、平均では50点満点中36.9点、率にして73.7%と非常に高い評価を得ており、平均得点の各審査項目でも基準点3点を下回る項目はなかった。

当課としても、今回の審査結果を踏まえ、当事業者が公共施設の役割を理解し、自主事業のほかに隣接施設や他団体との提携における事業拡充を実施し、コロナ禍の影響における店舗の来客数の減少やフリースペースの利用状況における対応をはかっていること、また、出店者のバックアップ体制が整えられ、4店舗の卒業生についても、すべて市内においての開業へ繋げることができ、街の賑わい創出にも十分貢献している。

以上により、当事業者は、平成30年度から3年間にわたり、当チャレンジショップにおいて指定管理者としての管理運営の実績があり、十分なノウハウの蓄積により堅実な運営がなされていることから、第1次審査の結果をもって、令和3年度からの5年間、指定管理候補者に選定したい。

○委員長 ただ今所管課の方から説明があったが、この説明について何か質問や意見は。応募したところは1者だけで、そして評価点も基準点を超えるまですの評価であった。

○委員 意見なし。

○委員長 それでは「今後の対応」についてだが、チャレンジショップは、前回、平成29年度の公募の際は2者の応募があったが、今回の公募では、1者のみの応募となった。そこで今後の対応だが、当該事業者をこのまま候補者として選定するか、あるいはより広く民間参入の門戸を広げるという意味からも、金額を含めた条件を見直し、再公募を行うか、の2通りが考えられる。この判断について、委員の皆さんから意見を伺いたいが、何か意見がある方は。

○委員 今回、公募したにもかかわらず、1者のみだったのだが、これはもう公募したので、1者というのは致し方ないかと思っている。ただやっぱり次回はまた応募の仕方を工夫して、複数の業者が入れるようになればいいかと思っている。今のゼネラルさんもこの期間中は4つの店舗も空くことなく、またその卒業された4店舗、皆さん市内開業しているということ

で、当初の中間市の期待どおりの結果を残してくれているので、今回このゼネラル社で私はよいのではないかと考えている。

○委員長 その他に何か。

○委員 意見なし。

○委員長 では、本件については、この3年間に複数の新規事業者を出店にまで結び付けるなど着実に結果を出してきているということ、また、今年の厳しいコロナ状況下においても、しっかりとした対策を講じつつ利用者の減を最小限にとどめるなどの実績が、今回の1次審査において高い得点を得られたということから、「一般財団法人中間ゼネラル」を、令和3年度から令和7年度までのなかまチャレンジショップの指定管理者の候補者として選定したいと考えるが、これでよろしいか。

○委員 異議なし。

○委員長 それではそのようにさせていただく。それでは本日、指定管理者の候補者として「中間ゼネラル」を選定することに了承いただいたことから、2次審査のプレゼンテーションは実施せずに、これまで決定してきた内容、指定管理期間5年間、指定管理料年〇〇〇円という内容で12月議会に「指定管理者の指定」についての議案を上程する。以上で本日の指定管理者選定委員会を終了する。